



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所
 コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 櫻井孝充

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 奥田朋近

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	27,657	9.8	641	40.3	650	31.1	276	56.7
2019年3月期第1四半期	30,652	7.8	1,073	57.5	944	71.5	638	39.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 658百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 670百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.30	
2019年3月期第1四半期	30.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	82,727	51,005	61.3	2,439.57
2019年3月期	84,151	50,676	59.8	2,421.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 50,727百万円 2019年3月期 50,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		16.00		16.00	32.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		16.00		17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	9.6	1,600	6.0	1,600	6.0	1,000	10.9	48.09
通期	112,000	5.5	4,600	23.0	4,500	21.9	3,200	29.3	153.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	21,341,152 株	2019年3月期	21,341,152 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	547,393 株	2019年3月期	547,393 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	20,793,759 株	2019年3月期1Q	20,793,867 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移しました。海外においては、米国では緩やかに回復したものの、中国では減速傾向が見られ、先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、日本では自動車生産台数が前年同期を上回り、米国では前年同期並、中国では減少傾向に推移しました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は27,657百万円（前年同期比9.8%減）、営業利益は641百万円（前年同期比40.3%減）、経常利益は650百万円（前年同期比31.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は276百万円（前年同期比56.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、北米、中国での減産などにより、売上高は26,664百万円（前年同期比10.6%減）となり、営業利益は634百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

(b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連の受注が増加したことにより、売上高は757百万円（前年同期比31.2%増）、営業利益は19百万円（前年同期は43百万円の損失）となりました。

(c) 福祉機器関連事業

電動車いすの販売が減少したことなどにより、売上高は235百万円（前年同期比5.6%減）、営業損失は16百万円（前年同期は8百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第1四半期末における総資産は、82,727百万円（前期末比1,424百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（1,092百万円）などにより、52,993百万円（前期末比817百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の減少（295百万円）などにより、29,733百万円（前期末比607百万円の減少）となりました。

(ロ) 負債

当第1四半期末における負債は、31,721百万円（前期末比1,754百万円の減少）となりました。流動負債は、電子記録債務の減少（517百万円）や賞与引当金の減少（699百万円）などにより26,160百万円（前期末比1,415百万円の減少）、固定負債は、長期借入金の減少（207百万円）などにより5,560百万円（前期末比338百万円の減少）となりました。

(ハ) 純資産

当第1四半期末における純資産は、51,005百万円（前期末比329百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、245百万円（前年同期比82.5%減）、投資活動に使用した資金は、963百万円（前年同期比52.3%増）、財務活動の結果減少した資金は、1,004百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は10,056百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、245百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が620百万円、減価償却費が1,053百万円であったものの、賞与引当金の減少額が699百万円、仕入債務の減少額が405百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、963百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が776百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,004百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が328百万円、配当金の支払額が332百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,208	12,115
受取手形及び売掛金	18,990	19,066
電子記録債権	6,885	7,279
たな卸資産	12,097	12,317
その他	3,133	2,713
貸倒引当金	△503	△498
流動資産合計	53,811	52,993
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,655	7,592
機械装置及び運搬具(純額)	6,382	6,153
その他(純額)	10,052	10,049
有形固定資産合計	24,091	23,795
無形固定資産		
その他	542	534
無形固定資産合計	542	534
投資その他の資産		
投資有価証券	5,000	4,668
その他	778	805
貸倒引当金	△71	△70
投資その他の資産合計	5,707	5,402
固定資産合計	30,340	29,733
資産合計	84,151	82,727
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,158	10,399
電子記録債務	6,629	6,112
短期借入金	2,510	2,431
未払法人税等	423	272
賞与引当金	1,202	503
製品保証引当金	472	469
その他	6,179	5,972
流動負債合計	27,576	26,160
固定負債		
長期借入金	1,913	1,706
退職給付に係る負債	2,154	2,160
その他	1,830	1,693
固定負債合計	5,898	5,560
負債合計	33,475	31,721

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,297	6,297
資本剰余金	6,049	6,049
利益剰余金	35,478	35,489
自己株式	△441	△441
株主資本合計	47,382	47,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,719	1,495
為替換算調整勘定	1,234	1,827
退職給付に係る調整累計額	10	10
その他の包括利益累計額合計	2,964	3,333
非支配株主持分	329	278
純資産合計	50,676	51,005
負債純資産合計	84,151	82,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	30,652	27,657
売上原価	27,201	24,923
売上総利益	3,450	2,733
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	772	651
給料手当及び賞与	580	557
賞与引当金繰入額	72	72
退職給付費用	18	21
減価償却費	69	43
その他	864	745
販売費及び一般管理費合計	2,376	2,092
営業利益	1,073	641
営業外収益		
受取利息	29	39
受取配当金	53	56
その他	51	79
営業外収益合計	134	174
営業外費用		
支払利息	91	110
為替差損	157	43
その他	15	10
営業外費用合計	264	165
経常利益	944	650
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	1	5
投資有価証券評価損	—	24
特別損失合計	1	30
税金等調整前四半期純利益	943	620
法人税、住民税及び事業税	292	258
法人税等調整額	△10	68
法人税等合計	282	327
四半期純利益	661	293
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	638	276

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	661	293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△165	△223
為替換算調整勘定	△1,166	589
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	△1,331	364
四半期包括利益	△670	658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△678	645
非支配株主に係る四半期包括利益	7	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	943	620
減価償却費	1,113	1,053
賞与引当金の増減額(△は減少)	△712	△699
受取利息及び受取配当金	△82	△95
支払利息	91	110
投資有価証券評価損益(△は益)	—	24
固定資産処分損益(△は益)	0	4
売上債権の増減額(△は増加)	△161	△189
たな卸資産の増減額(△は増加)	△64	△251
仕入債務の増減額(△は減少)	322	△405
その他	206	469
小計	1,654	643
利息及び配当金の受取額	77	90
利息の支払額	△93	△110
法人税等の支払額	△235	△378
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,403	245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△77	△162
有形固定資産の取得による支出	△510	△776
投資有価証券の取得による支出	△14	△15
その他	△30	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△632	△963
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	186	40
長期借入金の返済による支出	△411	△328
リース債務の返済による支出	△301	△319
配当金の支払額	△332	△332
その他	△65	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△924	△1,004
現金及び現金同等物に係る換算差額	149	441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4	△1,281
現金及び現金同等物の期首残高	10,912	11,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,908	10,056

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用しています。

本基準の適用により、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で収益を認識しています。本基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金は67百万円増加しています。

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が167百万円、流動負債の「その他」が14百万円及び固定負債の「その他」が149百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	29,825	577	249	30,652	—	30,652
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	21	0	22	△22	—
計	29,825	598	250	30,674	△22	30,652
セグメント利益又は損失(△)	1,122	△43	△8	1,070	3	1,073

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	26,664	757	235	27,657	—	27,657
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	17	0	17	△17	—
計	26,664	774	235	27,674	△17	27,657
セグメント利益又は損失(△)	634	19	△16	637	3	641

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。